

## 平成 29 年度辰巳台地区社会福祉協議会事業計画（案）

### <活動方針>

誰もが安心して地域で暮らせるよう、地域に住む人同士が、支え合い助けあうまちづくりをめざし、仲間の輪を広げていきます。また組織として、各種団体や地域の人々と連携・協力し活動を進めます。

### <活動計画>

#### 1. 事業

##### 1) 「居場所」を立ち上げます。

- ・検討会を立ち上げ議論してきましたが、立ち上げに至りませんでした。高齢者、子ども、その他必要な人の居場所を早期に立ち上げ運営します。

##### 2) 日常生活支援事業

- ・安心生活見守り支援事業（民児協、連合町会と共催）を継続します。町会の組織されているところ、未組織のところなど、それぞれの分担を確認し、スムーズな対応をめざします。また、安心訪問員の研修、報告会等を行います。
- ・住民参加型有償サービス「たすけあい辰巳ねこの手」の活動に協力し、新しく始まった「買い物ツアー」「買い物代行」事業を含めた、日常生活支援サービスを広めるよう努めます。

##### 3) 辰巳台地区敬老のつどい（連合町会と共催・9月17日）を開催します。

この事業は今年度で最後になります。

##### 4) 辰巳台地区福祉バザー&福祉祭り（連合町会と共催・11月26日）を開催します。

##### 5) 相談事業

「よろず相談どころ」を毎月1回（第一日曜）開催します。（民児協と共催）

##### 6) 人材発掘・人材育成事業

- ・地域4校で「福祉体験教室」を実施します。
- ・新しいボランティア、人材発掘、育成のための勉強会、交流会を実施します。

## 7) 自主財源づくり事業

- ・リサイクル（資源回収）事業を実施します。
- ・賛助会費・・・地区社協の活動を、より知ってもらうことで賛助会費に繋げ、昨年度の実績を確保します。
- ・福祉バザー&福祉祭りの模擬店、お楽しみ券などを実施します。
- ・募金活動（マックスバリュ辰巳台店の黄色レシート還付金など）を実施します。

## 2. 研修

- 1) 辰巳台地区地域福祉関係者合同研修会（民児協と共催・2月4日）を30回記念として内容を考え、実施します。
- 2) スタッフのスキルアップのための研修会
- 3) 県、市、他団体主催の研修会に参加

## 3. 「辰巳台地区社会福祉協議会行動計画」を策定します。

## 4. 会議

総会 会計監査

理事会 3～4回（敬老のつどい 福祉バザー&福祉祭りについてほか）

各町会との会議 2回（敬老のつどい 福祉バザー&福祉まつりについて）

合同役員会 1回/奇数月（ネットワークとねこの手との役員会を含む）

事務局会議 1～2回/月

検討会 必要に応じて開催

## 5. 辰巳福祉ネットワーク事業への支援及び連携

## 6. たすけあい辰巳ねこの手の事業への支援及び連携

## 7. 辰巳ふれあいセンター運営委員会によるセンターの管理・運営に協力

## 8. 地域の各団体、施設の行事に参加、協力

## 9. その他・地域福祉関係者懇親会